



大垣市政・経済記者クラブ同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年2月27日(金) 岐阜県発表資料			
所属	担当係	担当者	電話番号
岐阜関ヶ原古戦場記念館	企画課学芸係	林 山形	直通 0584-47-6070 FAX 0584-43-0420

新収蔵品展示「豊臣家ゆかりの武将 ー福島正則ー」を開催

岐阜関ヶ原古戦場記念館（以下「記念館」という）では、関ヶ原の戦いに関わる資料を収集・保管し、次の世代へと伝えることを目的の一つとしていますが、今回、新たに福島正則の古文書2点を収蔵しましたので初公開いたします。今回初公開する古文書のうち書状は、関ヶ原の戦い後に亡くなった家臣の息子を気遣う内容で、正則が武勇一辺倒ではなく、細やかな心配りができる人物であったことをうかがい知ることができるなど、その人となりを感じさせる貴重な資料です。また、期間中に関連企画として歴史研究者の^{みずのともき}水野伍貴氏を招き、福島正則をテーマとして講演会も開催します。

是非、この機会に当館にお越しください。

記

1 新収蔵品展示

「豊臣家ゆかりの武将 ー福島正則ー」

- 展示期間 令和8年3月17日(火)～5月10日(日) ※ 記念館の休館日は除く
- 会場 記念館2階 第2展示室(不破郡関ヶ原町関ヶ原894-55)
- 主な展示物
 - ・福島正則書状(坂井信濃ほか宛)(当館蔵)
 - ・福島正則知行宛行状(福嶋藤内 宛)(当館蔵)
 - ・福島正則・池田輝政連署禁制(当館蔵)
 - ・関ヶ原合戦絵巻(当館蔵)

2 関連講演会(関ヶ原研究会情報発信事業)

「福島正則の戦いと人となり」

- 日時 令和8年4月18日(土) 13時30分～15時 (開場13時)
- 会場 記念館3階セミナールーム
- 講師 歴史研究者 水野 伍貴氏
- 内容 猛将のイメージが強い「福島正則」だが、実際はどのような人物であったのか。歴史資料からうかがい知ることができる正則の戦いや人柄などについて紹介。
- 定員 100名(事前申込・先着順)
- 参加費 無料 ※別途入館料が必要です
- 申込方法 当館ホームページ専用フォームより申込

<https://sekigahara.pref.gifu.lg.jp/news/p8212/>

講師紹介

水野 伍貴氏（歴史研究者）

1983年愛知県生まれ。高崎経済大学大学院地域政策研究科博士後期課程単位取得退学。株式会社歴史と文化の研究所客員研究員。

著書・論文に『関ヶ原合戦を復元する』（星海社）、
『関ヶ原への道—豊臣秀吉死後の権力闘争』（東京堂出版）、
「会津征討前夜—『直江状』の真贋をめぐって」（『研究論集
歴史と文化』第11号）、「関ヶ原合戦後の国割に関する一
考察」（『十六世紀史論叢』第16号）などがある。



【関ヶ原研究会の概要】

- 目的 関ヶ原に関連する研究状況の発信、若手研究者の支援等を通じて関ヶ原研究を促進し、調査研究フィールドや観光地としての関ヶ原古戦場の魅力や関心を高める
- 設立日 令和5年10月14日
- 会長 小和田哲男 岐阜関ヶ原古戦場記念館館長
- 会員 関ヶ原に関連する研究実績のある者（大学教授、歴史研究家、博物館学芸員等）
- 内容 関ヶ原研究の活性化に向けた各種取組みを実施
 - ①関ヶ原関連研究に関する情報発信
関ヶ原関連の最新研究状況・成果等を広く発信する講演会、討論会の実施
 - ②若手研究者の育成支援
関ヶ原研究若手研究者支援事業や若手研究者への研究発表機会の提供等の実施
 - ③学芸員ネットワークの形成
関ヶ原の戦いに関連する博物館等の学芸員における研究状況や展示、収蔵品等に関する情報交換の実施
 - ④関ヶ原研究への興味・関心の向上に向けた活動

※入館料・開館時間等

- ・入館料：一般500円(400円)、大学生・高校生300円(240)円、中学生以下無料
※（ ）内は20名以上の団体料金です。
- ・開館時間：9：30～17：00（入館は16：30まで）
- ・休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、5月7日(木)